

海外安全対策情報（2014年1月～3月）

1 治安情勢及び一般犯罪の傾向

- (1) ルアンダ市で発生した犯罪数は、10月～12月期に比べ減少しましたが、この数値は認知件数であり、報告されていない犯罪件数も多いことから、今後も被害に遭わないよう十分な注意が必要です。
- (2) 特に、夜間だけでなく日中であっても少年グループ等による車上荒らしや外国人を狙った強盗犯罪が多数発生しています。

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

- (1) 警備会社が発表した1月～3月のルアンダ市の犯罪発生件数報告によれば、総犯罪発生件数は365件となっています。犯罪種別の内訳は以下のとおりです。

【一般犯罪・凶悪犯罪】

殺人	70件
強盗	228件
強姦	67件

【その他】

火災	123件
逮捕者	547名
交通事故	355件
交通違反者	9,166名

(2) 被害事案

- (ア) 1月31日、Comandante Kima Kienda 通り周辺にて、ミニバスが渋滞中2人組の男に襲撃されましたが、怪我人はありませんでした。
- (イ) 2月6日、サグラダファミリア近くにて、カップルがスクーターに乗った2人組の男から強盗に遭い、携帯電話とクレジットカード（ピンコード含む）が盗まれました。その後、2人組の男は盗品のカードにて1,400USドルを利用していたことが発覚しました。
- (ウ) 2月某日、空港にて、1人の乗客のカバンが破壊され、もう1人はパソコン、ヘッドホン、サングラスが盗まれました。ヘッドホンとサングラスは空港内で発見されました。
- (エ) 2月某日19時30分頃、Rua Rainha Jingaにて、母子が病院から帰宅する途中に、オートバイに乗った2人組に財布を盗まれました。

- (オ) 2月某日19時頃、Rua Deolinda Rodriguesにて、帰宅途中の男性が会社所有のオートバイと所持品を奪われましたが抵抗しなかったため、怪我はありませんでした。
- (カ) 2月某日サンバ地区にて、運転中の女性のドアをオートバイに乗った男がノックし所持品を渡すよう要求しました。女性は抵抗せず、所持品を渡し、そのまま警察へ向かい被害届を提出しました。その後、女性のバッグは同地区から発見されました。



- 3 テロ・爆弾事件発生状況
該当期間中における発生の情報はありません。
- 4 誘拐・脅迫事件発生状況
該当期間中における発生の情報はありません。
- 5 日本企業の安全に関わる諸問題
現時点では問題になるような情報はありません。